

林業普及週間現地情報 (12/4 ~ 12/8)

森林管理課

木育指導（座間味村）の開催

12月6日～7日

平成29年12月6日～7日、座間味村において、役場職員及び造林作業班約20名を対象に木育出前講座を行った。

初日は、森林整備の促進について、林地残材の有効利用や木育体験拠点の設定について座学を行った。

夕方には、実際に林地残材から製作したウッドキャンドルを点灯し、その活用方法について意見交換を行った。

役場のキャンプ場等担当者は、条例等の問題があり、すぐに販売や使用は出来ないかもしれないが、イベント等に使用してまずは普及を図りたいとの意見が出た。

また、木育拠点の設定については、キャンプ場の炊飯棟に設置できるか前向きに検討していきたいとのことであった。

2日目は、ソリを活用した簡易搬出方法により実際に林地残材の引き出しを行い、ウッドキャンドルの作成を行った。

造林作業班のみの参加であったが、簡易搬出方法や林地残材利用（今回は）ウッドキャンドルの作成) についていろいろな意見、造林作業での道具等の移動にも使えそう。ウッドキャンドルについては、煙が思ったより少ない、宿や食堂等の明かりに使えそう、畑作業の時に暖がとれそう等の意見が出た。

今後とも、座間味村の森林の循環利用等について地元の人たちと連携をとりながら森林の役割や重要性について、木育活動を通して伝えていきたい。

